

概況

令和5年6月末現在の交通基盤部発注工事等事故は、12件（前年同期7件）発生しています。今年度は業務委託などの小規模工事や準備工等で多く発生しています。事故削減のため「一現場・安全一工夫」の取組により現場の安全意識の醸成をお願いします。

安全対策の好事例

「どんな現場でもちょっとした一工夫」

工事現場での安全対策は、様々な保安機器や建設機械のオプション装備などが開発されていますが高額な新規設備の導入は難しい場合もあります。今回紹介する事例は、ほんの少しの工夫で安全対策の向上を図るヒントを示してくれています。



コーンで重機と人の行動範囲を分離及び注意喚起内容表示
→ オペ・作業員の共通認識



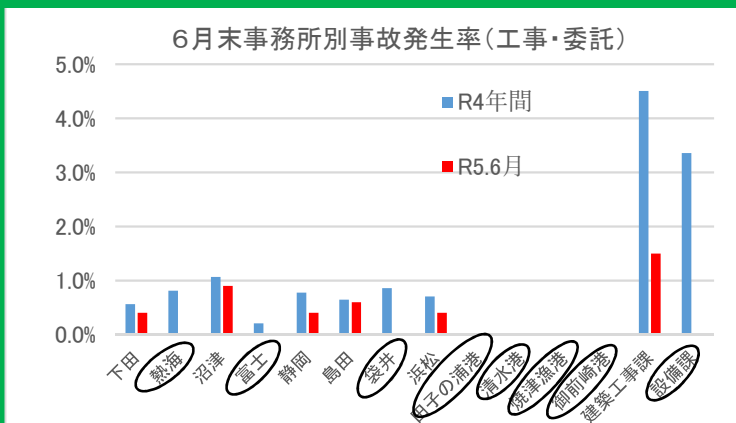
メッシュタイプの看板
→ 風による転倒を回避



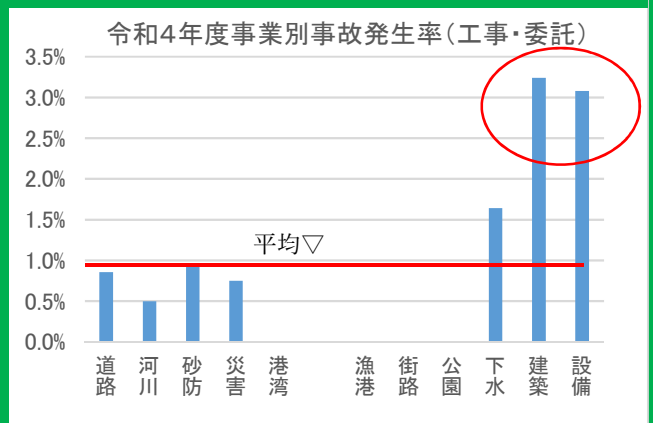
台の上で交通誘導
→ 視認性の向上

事故関連データ

▼ 7事務所1課では工事事故発生ゼロ！



▼ 建築・設備工事が事故発生率平均の3.5倍



※事故発生率(%) = 事故件数(件) / 工事・委託実施件数(件)

A- Press について

『A』は、ずばり安全（Anzen）のA

『A』は、アルファベットの最初の文字

工事等に当たり、安全は最も優先されます。

安全意識の向上と情報共有のために、工事等の受発注者に毎月発信していきます。

【令和5年6月の工事等事故】

- 1 重機運搬車が後退する際に、車止めポストに接触し破損させた物損事故
- 2 肩掛式草刈機にて除草作業中、飛び石により一般車両に損傷を与えた物損事故
- 3 通行規制看板が台風による突風で転倒し、交通誘導員にぶつかり骨折させた傷害事故
- 4 バックホウを工事現場から移動する際、架空線を損傷させた物損事故
- 5 バックホウで大型土のう吊上げの際、補助作業員の手指を吊り紐に挟んだ傷害事故
- 6 基礎型枠をハンディタイプの電動丸鋸で切断しようとした際、左手指を裂傷した傷害事故